メヒシバ（雌日芝）　　イネ科

草丈は 40～70cm、茎は地面を這い、節から根をおろす。茎には 3～8 個の花穂を放射状につける。花期は 7～10 月。

アキメヒシバ（秋雌日芝）　　イネ科

メヒシバに似るが、茎は束になって基部から立ち上がる、花穂は小さい。
花期は 8～10 月。

オヒシバ（雄日芝）　　イネ科

茎はやや太く、草丈は 30～60cm。葉は中央脈によって 2 つ折りになる。茎の先は 2～6 個に枝分かれして花穂をつける。花期は 8～10 月。

チカラシバ（力芝）　　イネ科

草丈は 30～80cm、葉は根元から伸び、大きな株になり、ブラシ状の花穂が立ち上がり、黒紫色の剛毛がある。花期は 8～11 月。

チガヤ（茅）　　イネ科

草丈は 30～80cm。明るい草地に自生。花穂は長さ 10～20cm、長い銀白色の毛が密生する。花期は 5～6 月。

チヂミザサ（縮み笹）　　イネ科

草丈は 30～40cm。湿地に自生し、笹のような葉をつける。白緑色の花穂をだし、種子はズボンに付着しやすい。花期は 10～11 月。

イネ科

エノコログサ（狗尾草）　イネ科

草丈は 40～70cm。茎の先に長さ 3～8cm の緑色の花穂をつける。花穂は直立または斜行し垂れない。花期は８～９月。

アキノエノコログサ（秋の狗尾草）

エノコログサによく似ているが、花穂はやや太く、長く、先が垂れ下がる。小花の先が開いている。花期は８～11 月。

キンエノコログサ（金狗尾草）　イネ科

草丈は 50～90cm。エノコログサと同じように太い花穂をつけるが、花穂の剛毛は黄金色。花期は８～10 月。

コバンソウ（小判草）　イネ科

草丈は 30～60cm。茎の先から花穂を伸ばし、長さ 1～2cm の小判のような小穂（小さな花が 7～18 個集まる）をつける。花期は 6～7 月。

スズメノテッポウ（雀の鉄砲）　イネ科

草丈 20～40cm。水田など湿地に群生する。茎の先から円柱形の花穂を伸ばす。

花期は 4～6 月。

スズメノカタビラ（雀の帷子）　イネ科

草丈 10～25cm。何処にでも自生し、冬でも青々し、早春から淡緑色の花穂をつける。

花期は 2～10 月。

ヌカキビ（糠黍）　　イネ科

草丈 30～80cm。湿地に群生する。花穂は大きくて、細かく分岐して淡緑色の小穂をつける。花期は 7～10 月。

サヤヌカグサ（鞘糠草）　　イネ科

草丈 50cm。湿地に自生する。茎は細くて横に這う。立ち上がった茎の先に 2～3 本の緑色の小穂をつける。花期は 8～10 月。

イヌビエ（犬稗）　　イネ科

草丈は 0.6～1.2m。茎の先端に花穂がつき、緑色の小穂がびっしりつく。

花期は 8～10 月。

ケイヌビエ（毛犬稗）　　イネ科

イヌビエの変種で、小穂の先に長いノギ（細く長く伸びた毛）がつく。

メリケンカルカヤ（米利堅刈萱）　イネ科

草丈は 0.5～1.2m。茎はかたまって直立し、葉の間から短い白色の長毛のある花穂が出る。花期は 9～10 月。

ジュズダマ（数珠玉）　　イネ科

湿地に自生し、草丈は 2m に達する。上部の葉の間から枝が出て、丸い壺形の葉（果実のように見える）がつく。花期は 7～9 月。

シマスズメノヒエ（島雀の稗）　イネ科

草丈は 50～100cm。花茎は立ち上がり、枝分かれして 3～７個の小枝に分かれる。各枝には小穂が 3～4 列に並ぶ。花期は 8～10 月。

タチスズメノヒエ（立雀の稗）　イネ科

シマスズメノヒエに似るが、草丈が真っすぐに伸びて高い。分岐した枝の長さが長い(2 倍)。皆伐地に侵入直後？　花期は 9～10 月。

ススキ（薄）　イネ科

草丈は 1～2m。株立ちし、ざらついた葉（手が切れる）を広げる。1 本の花穂から多数の枝分かれし、小穂をつける。花期は 8～10 月。

ヨシ（葦）　イネ科

池の中に自生し、草丈は 1～3m。太い根茎が地中を這いまわって広がる。大きな円すい形の花穂をつける。花期は 8～10 月。

カラスムギ（烏麦）　イネ科

茎は直立し、高さは 0.3～1m。まばらに小穂をつけ、2 つの小花（長いノギがある）をつける。花期は 5～7 月。

カニツリグサ（蟹釣り草）　イネ科

草丈は 40～70cm。道端に普通に見られ、花穂は淡黄褐色で少し光沢がある。
花期は 5～6 月

カモジグサ（髭草）　　イネ科

草丈は 50～100cm。草原や道端に普通に生えている。穂は緑白色であるが、のぎは紫色で長い。花期は 5～ 7 月。

アオカモジグサ（青髭草）　　イネ科

草丈は 50～100cm。草原や道端に多い。穂は淡緑色でのぎも同色。穂の表面に短い毛があり、内えいは護えいより短い。花期は 5～7 月。

ネズミムギ（鼠麦）　　イネ科

草丈は 40～70cm。草原や道端に普通に生えている。小穂は扁平で花軸に対して 2 列に並ぶ。穂先には長いのぎがある。花期は 6～8 月。

ネズミホソムギ（鼠細麦）　　イネ科

ネズミムギとホソムギの中間種で、ネズミムギと混生している。穂の先にはのぎがない。花期は 6～8 月。

イチゴツナギ（苺繋）　　イネ科

草丈は 30～80cm。畑の周りに普通に生えている。穂は緑白色で小さな小穂がいっぱいつく。葉舌は長い。花期は 5～6 月。

ミゾイチゴツナギ（溝苺繋）　　イネ科

草丈は 40～50cm。林の周辺、溝の近くなどやや日陰に多い。小穂はまばらにつき、ややひ弱い感じがする。花期は 5～ 7 月。

オニウシノケグサ（鬼牛の毛草）イネ科

草丈は 40～160cm。草原や道ばたに生える。花穂は長く 20～30cm で、小穂の先はとがり、わずかに紫色を帯びる。花期は 5～7 月。

イヌムギ（犬麦）　イネ科

草丈は 80～150cm。茎は太くて（基部近くでは 1cm）、束になって生える。小穂は大きく、数は少ない。花期は 4～6 月。

トボシガラ（点火茎）　イネ科

草丈は 30～50cm。林のへりに生え、葉は細くて弱々しい感じ。小穂はぱらぱらとつき、先が垂れ下がる。花期は 5～6 月。

ヒメコバンソウ（姫小判草）　イネ科

草丈は 10～50cm。花穂の先は細かく枝分かれし、淡緑色の三角形の小穂が垂れ下がる。花期は 5～6 月。

イネ科
オオスズメノカタビラ（大雀の帷子）

草丈は 30～80cm。道端に生える。小穂の数は多いが､小穂は 2-～3 個の花からなり小さい。節間はざらつく。花期は 4～6 月。

イネ科
キシュウスズメノヒエ（紀州雀の稗）

草丈は 20～40cm｡湿地や浅い水の中で生え、茎は横に長くのび、節から根をおろす。花穂は二股に分かれる。花期は 7～9 月。

ニワホコリ（庭埃）　　イネ科

草丈は 10～25cm であまり目立たない。空き地や駐車場のような開けた場所に多い。小穂は紫色をおびる。花期は 8～10 月。

カゼクサ（風草）　　イネ科

草丈は 30～80cm。空き地や道端に群生する。花穂は直立し、多数の紫紅色をおびた小さな小穂をつける。花期は 8～10 月。

セイバンモロコシ（西播蜀黍）　イネ科

草丈は高くて 1 ～1.8m。ススキのように茎は太くて葉は幅が広い。黄褐色の艶のある穂をつける。花期は 8～10 月。分布：佐保

カモガヤ（鴨茅）　　イネ科

草丈は 50～120cm。小穂は緑色で大きく、かたまり状になってつく。別名はオーチャードグラス（牧草）。花期は 7～8 月。

ネズミノオ（鼠の尾）　　イネ科

灰色の花穂が細長く立ち上がって 50～90cm にもなり、軸の周りに小穂がつく。花の茎は丈夫で引きちぎりにくい。花期は 9～11 月。

アゼガヤ（畔茅）　　イネ科

草丈は 30～70cm。休耕田や湿地にはえる。穂にはたくさんの横枝がつき、小穂は初めは淡緑色だが赤紫色になる。花期は 8～10 月。